日誌（昭和56年1月）

【国内】
13日 ○日本銀行、外貨預金等についての準備金制度の準備率の変更を決定（「要録」参照）
16日 ○日本銀行、1〜3月期のマネーサプライ見通しを発表（1月号「要録」参照）
21日 ○日本証券業協会、割引国債の店頭間配公正表を発定（「要録」参照）
23日 ○政府、56年度の石油消費節減対策を決定（「要録」参照）
30日 ○政府、「財政の中期展望（55〜59年度）」を国会へ提出（「要録」参照）

【海外】
1日 ○パキスタン、無利子預金口座創設
2日 ○英仏銀行、準備資産比率規制上の最低準備率引き下げ
5日 ○英国、内閣の一部を改編
○台湾、公定歩合、市中預金金利の引上げを実施
7日 ○インド、輸出入銀行を設立
11日 ○豪州、現行資金インデックス化方式の中止を発表
13日 ○イタリア政府、所得減税の実施等を決定
15日 ○カーター米大統領、予算案審査に国会提出
○米国連邦準備制度理事会、支払準備制度を一部改訂
○フランス、81年第1回長期国債を発行
○スウェーデン、公定歩合を引上げ
16日 ○カーター米大統領、一般教書を国会に提出
17日 ○カーター米大統領、経済報告を国会に提出
20日 ○ロナルド・レーガン氏、米国第40代大統領に就任
○スウェーデン、公定歩合を引上げ
21日 ○日本貿易協議会開催
22日 ○ブンデスバンク、最低準備率の引き下げ等を決定
25日 ○イスラム諸国会議開催
27日 ○スペイン、非居住者ベゼタ建物を一帯
28日 ○レーガン米大統領、石油価格規制等を撤廃
○西ドイツ政府、年次経済報告を発表
30日 ○OPEC総会開催